

市の助言内容と申出者の意見

市の助言		申出者の意見
1 ガラス面から表出する景観づくりについて		
(1)	夜間景観の見え方を計画段階のイメージに近づけていくため、例えば、照明の色温度や内部の設えが外部に与える影響なども考慮し、詳細の照明計画について丁寧に検討されることを期待します。	外部からの見え方にも配慮した照明計画について、モデルなどを活用しながら引き続き慎重に検討いたします。
(2)	テナントサインが一定のルールに基づいて掲出されるような仕組みや、経年によりルールが形骸化することのない運用の仕組みの構築について、今後、積極的に詳細について検討されることを期待します。	館内規則等の管理ルールにて景観を阻害する可能性のある広告物の制限を定めると共に、入居時には通知を行います。また弊社グループ会社による常駐管理によるきめ細かな管理、テナントとの関係づくりを積極的に行ってまいります。
2 中通りの景観づくりについて		
中通りの景観づくりにあたって、以下の点について全体的なコーディネート視点を持ちながら検討するよう努めてください。		
(1)	中通りににぎわいを引き込むことができるよう、例えば、低層部やポーチ部分の壁に存在感を持たせるなどデザインの洗練に努めるとともに、人の活動や滞在につながるような仕掛けや外構の工夫について検討するよう努めてください。	南側のアプローチをメインに、低層部のデザインについて印象的な空間となるよう引き続き検討いたします。植栽帯やその周辺の仕掛け作りを前向きに検討いたします。
(2)	場所ごとのコンセプトに合わせた植栽の選定に努めていただくとともに、メインの植栽については樹形や十分な植栽基盤の確保にも気を配り、アイストップとなるようなみどりづくりに努めてください。	各外構エリアの植栽選定やデザインについて、魅力的な空間となるよう引き続き検討いたします。
(3)	中通りの雰囲気をつくる照明計画について、効果的に街路を照らす適切な照明手法など、居心地の良さも意識し、引き続き丁寧に検討するよう努めてください。	一定以上の照度を確保し、居心地の良い夜間空間を形成できるよう丁寧に検討いたします。
3 より洗練された景観づくりに向けて		
ー	エントランス周りのデザインの最終決定に向けては、より洗練された景観づくりを目指し、例えば、素材の質感の調和など、細部まで留意し検討されることを期待します。	より洗練された景観づくりに向けてエントランスおよびその周辺の外構部分については、本計画のデザインコンセプトを考慮しつつ、建材のもつ素材感や色彩に配慮しながら周囲との調和を考慮したデザインを検討いたします。